

## 会員の自己紹介 1

### 有田貞一 (1944. 1. 20 生)

#### 1. 会社時代(1966-1997)

三菱化成工業株式会社(現三菱ケミカル社)に勤務

主として石油化学(水素、アンモニア、高圧ポリエチレン工場の建設)、石炭化学(コークス炉、活性炭、コーカー、成形炭配合法の研究開発)、半導体製造向け高純度ケミカル供給装置、GaAs単結晶引上げ装置、CVD(MTGS)等の建設に従事。ISO9001CPの構築、輸出管理CPの構築に従事。



#### 2. 技術士事務所時代(1996-現在)

前川製作所(化学プラント事業の指導)、神鋼環境ソリューション(超高純度水素製造装置の研究開発指導)、インドネシア(水素、オクタノール工場のコンサル)、韓国企業の指導(9社)、台湾(プラントメーカーのコンサル)、中小企業基盤整備機構(エネルギー使用合理化事業の専門員)、NTT データ経営研究所(容器包装リサイクル工場の管理)、中国との技術交流、韓国との技術交流等を実施。顧客数 42 社。

#### 3. キリスト者としての歩み(1978-1 現在)

1979. 6. 3 受洗。お茶の水聖書学院での聖書の学び(1983-2018)。2004. 10. 3 按手礼(牧師任職式)を受ける。その後、古淵キリスト教会の牧師として歩み、現在に至る。

著作(編集者として):「聖書ヘブル語原典入門」(いのちのことば社 2017)、「はじめての聖書のギリシア語」(社聖書検定協会 2021)、「はじめての聖書のヘブライ語」(同左 2022)

聖書ギリシア語、聖書ヘブライ語講師。

#### 人生の指標: 相互尊敬 (Mutual Respect)

「互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。」

(使徒パウロのことば[ピリピ 2:3])

## 会員の自己紹介 2

### 杉原 淳（日本技術士会員 22790）

#### 「最近の活動」

完全に大学を退職してから今年で 9 年になります。今はもっぱら「水の素粒子レベルの研究」をしています。基礎研究では、海外への学術誌への掲載；「Pico-sized Water Information Transfers and Changes Substance Property」(Medicon Agriculture & Environmental Sciences Vol. 3-1. pp. 24-34. 2022) と、もう一報が掲載されました（省略）。応用技術では、「たかが、水、されど水」（第 1 回）についてオンラインで、長野県民への講演（2020 年）。また、小冊子の本「十年十色-ほど 20 年区切りの中での出会い」（文芸社）の出版（9 月）。そして、今年先月に、南魚沼（新潟十日町）で、水田へサイン水の仕掛けをするために一泊二日で行ってきた（図 1）。コロナの前は熊本県での水田でのサイン水処理によって、成果を図 2 に示す。



図 1 南魚沼の水田での試験 control SIGN water  
(2022 年 18~19 日) 図 1-1 図 1 の前試験

図 2 熊本の水田  
(2020 年 10 月)

こうしたサイン水の物理化学的な検証は、核磁気共鳴とフーリエ変換赤外線スペクトル（両方とも THz 領域での解析—杉原の方法）で、水道水や純水と比較法で実施。